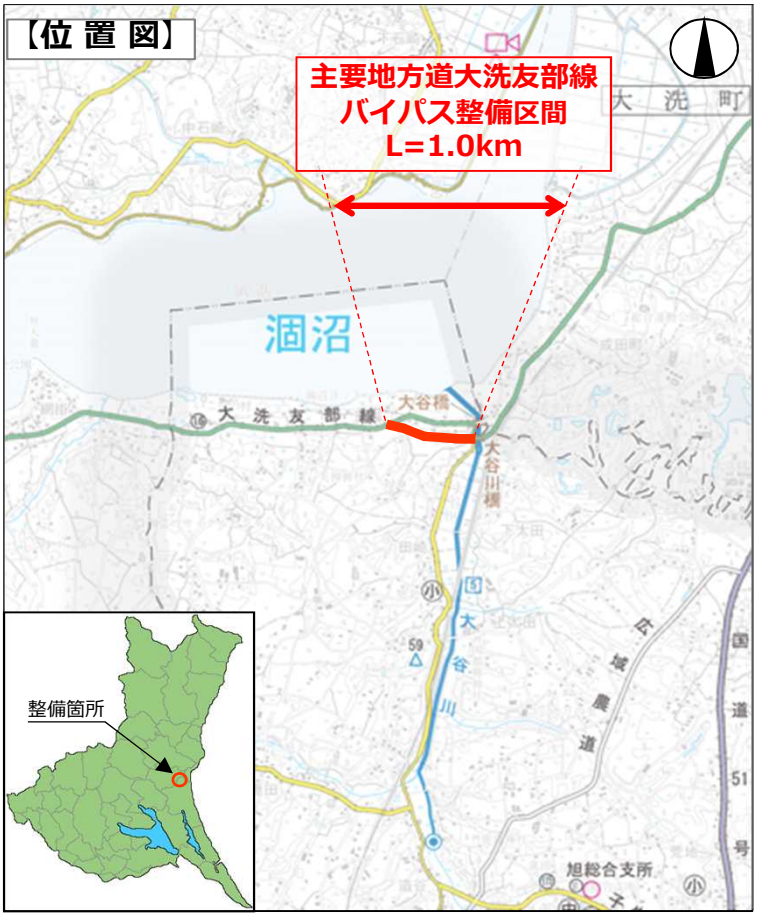
バイパス整備による歩行者の安全と円滑な交通の確保

－主要地方道大洗友部線 バイパス供用開始－



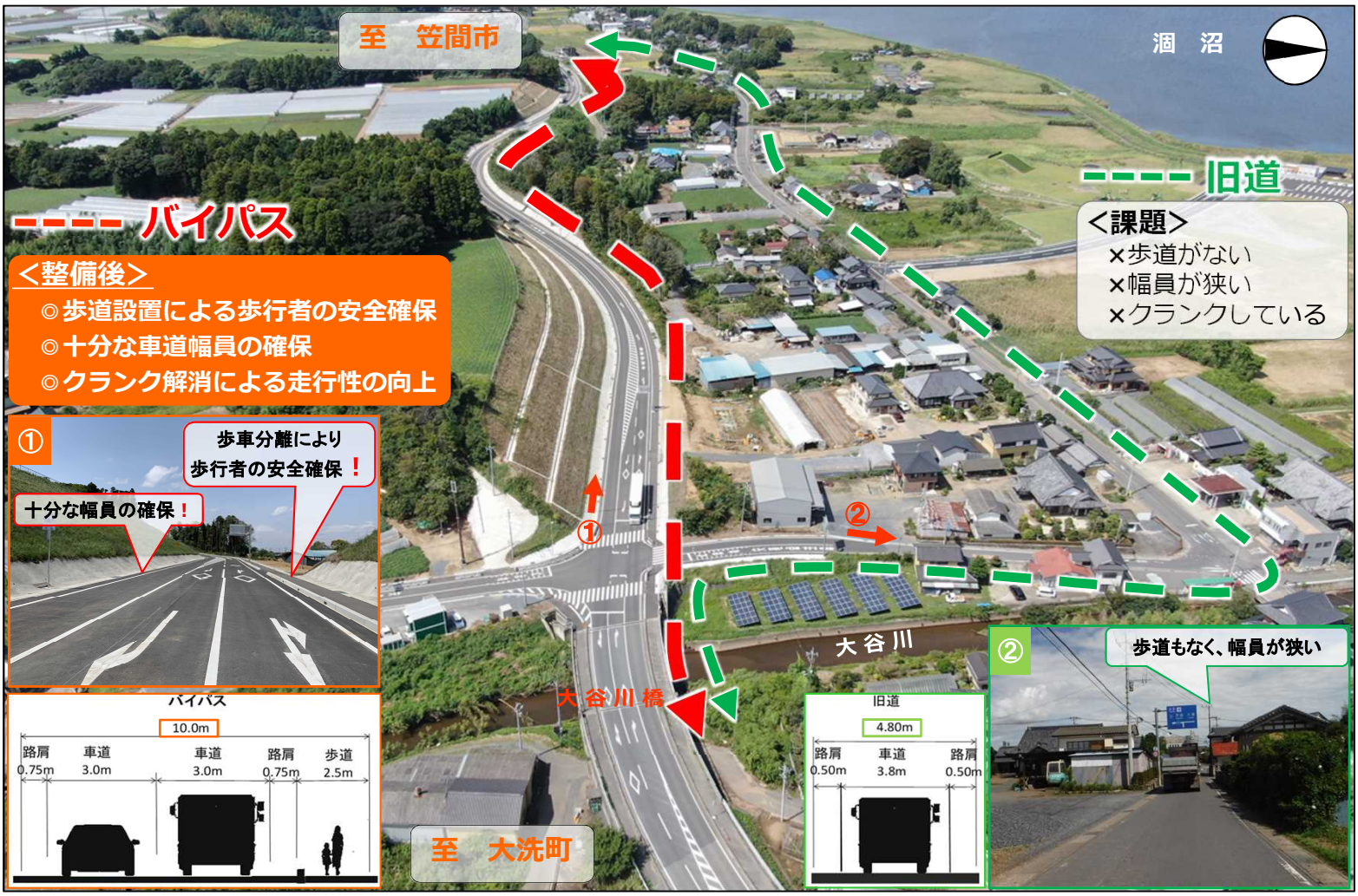
【事業概要】

○事 業 箇 所：　鉾田市箕輪
○延　　長：　1.0ｋｍ
○幅　　員：　10.0m（２車線・片側歩道）
○事　業　費：　約12億円

【事業目的】

主要地方道大洗友部線は、大洗町から笠間市を結ぶ広域的な幹線道路であり、沿線地域の方々の日常生活を支える重要な道路です。

しかしながら、鉾田市箕輪地区では、道路の幅員が狭く、歩道がないことや線形がクランクしていることから、歩行者の安全確保や円滑な交通に支障をきたしているなどの課題がありました。

県では、平成28年度から約1.0km区間のバイパス整備を進め令和5年4月28日に供用しました。

この整備により、交通の流れが、課題のある旧道からバイパスへ転換されることで、円滑な交通の確保や地域の発展に大きく寄与することが期待されています。